

「自分らしく生きること」を支援する専門的な施設

ヒヨコ リハ

●● HIYOKO REHAB

「リハビリテーション」(Rehabilitation)は、re(再び、戻す)とhabilis(適した、ふさわしい)から成り立っています。つまり、単なる機能回復ではなく、「人間らしく生きる権利の回復」や「自分らしく生きること」が重要で、そのために行われるすべての活動がリハビリテーションである。

無料見学・体験受付中

利用者様募集中

2025年10月OPEN

放課後デイサービス、児童発達支援

(ヒヨコ リハ)

●● HIYOKO REHAB

たけくま

営業:
月～土曜

〒989-2459 宮城県岩沼市たけくま1丁目-11-2

問い合わせ先

対象年齢

070-6952-8155(担当 玉木)

概ね2歳～18歳

10月以降▶0223-36-8933(070-6952-8155)

利用児が「自分らしく生きること」ができるように、
幼児期から青年期という長期にわたり支援できる
人材、設備、環境をご提供いたします。

アクセスマップ



体験申込・お問い合わせ

右記二次元コードより
お気軽にお問い合わせください!

▶お問合せフォーム



POINT 専門性の高いサポート

専門職員を十分に配置し、
幼児期(2歳)から青年期(18歳)まで一貫した専門的支援を行います。

●● HIYOKO GROUP では下記も運営しております。

・認定こども園 ・認可保育園 ・小規模認可保育園 ・企業主導型保育園 ・放課後児童クラブ ・児童館
・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・就労継続支援B型 ・生活介護 ・相談支援事業所

自分らしく生きる力を、ともに育む。

POINT 専門性の高いサポート

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師、臨床心理士等の専門職員を十分に配置し、幼児期(2歳)から青年期(18歳)まで一貫した専門的支援を行います。

1 理学療法士 (PT)



子どもの運動機能の発達を支援します。歩行や姿勢、筋力の向上、バランス能力などを評価・訓練し、日常生活動作(ADL)の自立を目指します。発達に応じた遊びや運動療法を通して、身体面での自信や意欲の向上も促します。また、保護者や支援者に対して適切な支援方法や家庭での関わり方も指導します。

2 作業療法士 (OT)



手先の操作、衣服の着脱、食事動作など生活に必要な「作業」を通じて子どもの発達を支援します。感覚統合や注意集中、自己表現の支援も行い、遊びや日課を通じて社会性や自立性を高めます。また、環境調整や道具の活用提案、保護者への助言を通じて、家庭や学校での生活をより良くする役割も担います。

未来へつなぐ、一人ひとりの“できる”を大切に。

3 言語聴覚士 (ST)



ことばの発達に課題がある子どもに対し、発語、理解、会話、コミュニケーションの力を育てる支援を行います。発音や語彙の習得支援に加え、言語以外のコミュニケーション手段(ジェスチャー、視覚支援)も取り入れます。また、摂食嚥下に関する評価と支援も行い、安全に食べる力の向上を図ります。

4 公認心理師

5 臨床心理士

子どもの心理的側面を専門的に評価・支援します。行動観察や面接、心理検査を通じて発達特性や情緒の課題を把握し、適切な支援計画を立てます。遊戯療法や認知行動療法などの専門的技法を用いて、自己理解や感情の調整、対人関係の改善を図ります。保護者や職員との連携を重視し、子どもが安心できる環境づくりを支援します。

児童発達支援と放課後等デイサービスでは職員及び発達支援室は別になります(トイレや相談室などは共用)